

### お知らせ

令和7年9月18日17:00

■同時発表先:島根県政記者会

出雲市政記者クラブ

# 令和7年9月14日からの降雨における 斐伊川放水路、尾原・志津見ダムの効果について【速報】

令和7年9月14日からの前線にともなう降雨の影響で、斐伊川流域では降り 始めからの流域平均累加雨量が102.1mmを記録しました。

今回の出水では一連の降雨により、令和7年9月14日に斐伊川放水路へ最大約70m³/sを分流しました。

(平成25年6月完成以降通算で20回分流(令和7年9月14日時点))

斐伊川では、斐伊川放水路と尾原ダム・志津見ダムを運用することにより、斐伊川下流(灘分)で55cm、松江地点(宍道湖)で4cmの水位低減効果があったと推定されます。

また神戸川では、志津見ダムの運用と河川改修により、馬木地点にて10cmの水位低減効果があったと推定されます。

※数値は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

斐伊川放水路分流堰付近 (左:平常時、右:9/14 9:50頃)

要伊川水系 要伊川 左岸 14。6k



斐伊川水系 斐伊川 左岸 14。6k



#### く問い合わせ先>

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所

副所長(技) 東庭 利幸

総括保全対策官 武内 慎太郎

【担当】流域治水課長 尾長 ゆかり (出水の概要に関すること)

0853-20-1761(流域治水課直通) 0853-20-1754(管理第二課直通)

〒693-0023 島根県出雲市塩冶有原町 5-1 電話: 0853-21-1850(代表) ホームページURL: http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/

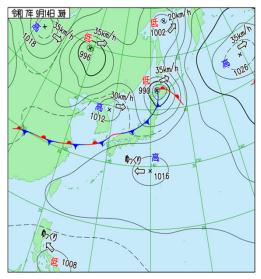
9/14 9:50

## 令和7年9月14日秋雨前線に伴う降雨による出水の概要

#### 1. 天気概況

秋雨前線に向かって、高気圧の湿っ た空気が流れ込んだ影響で島根県 東部で9月14日の午前中を中心に強 い雨が降り続いた。

#### ■実況天気図 (気象庁ウェブサイトより)



2025/9/14 3:00時点

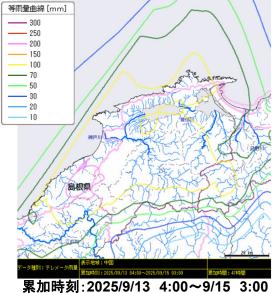
#### 古志大橋(8.5k)



### 2. 降雨状況

斐伊川流域では9月14日の午前中 を中心に強い雨が降り、斐伊川流域 平均累加雨量が102.1mmを記録した。

■等雨量曲線図 (国土交通省作成)



累加時間:47時間

9/14 1:10



### 3. 出水状況

#### 斐伊川放水路分流部(14.6k)

平常時

要伊川水系 要伊川 左岸 14。6 k



要伊川水系 要伊川 左岸 14。6 k 島根県出雲市大津町 分流堰左岸上流

新伊萱観測所(24.1k)

平常時





灘分観測所(4.1k)

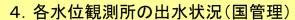
平常時

9/14 13:30



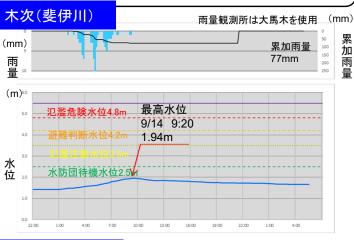


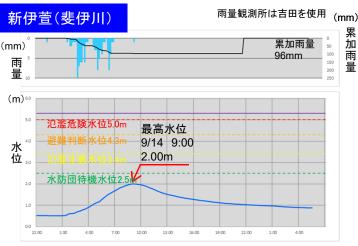
# 令和7年9月14日秋雨前線に伴う降雨による出水の概要

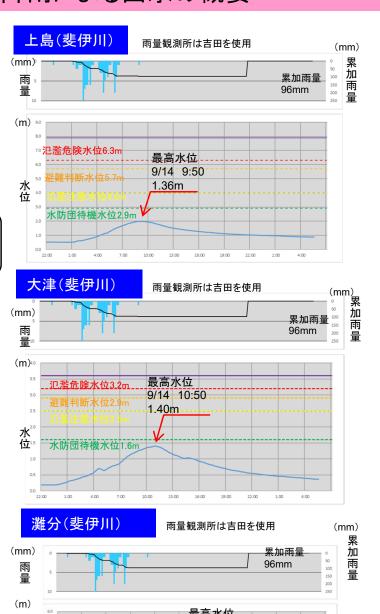


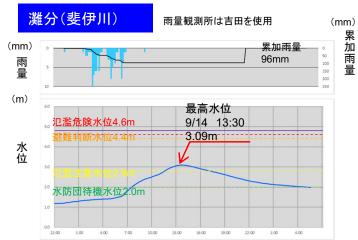


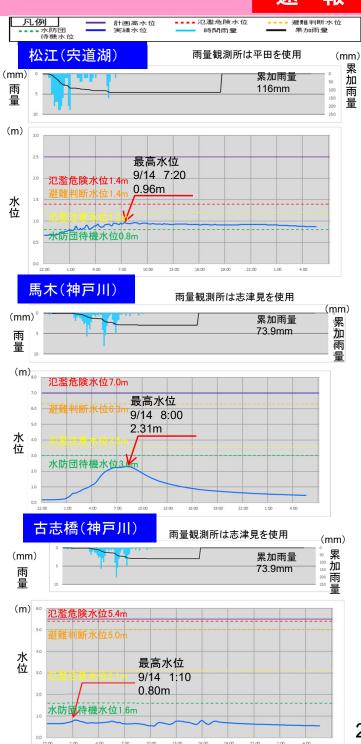
今回の降雨により氾濫注意水位を超えた観測所 は灘分の1箇所。











#### 5. 事務所体制履歴

水防時の河川水位(高潮含む)及び尾原ダム,志津見ダム等の状況に応じて、事務所支部において注意体制、警戒体制をとっております。

日時		体制	理由		
9月14日	3時50分	注意体制	松江水位観測所の水位が水防団待機水位(0.80m)に達し、なお水位上昇するおそれがあるため。		
9月14日	11時40分	警戒体制	灘分水位観測所の水位が氾濫注意水位(2.80m)に達し、なお水位上昇するおそれがあるため。		
9月14日	17時30分	注意体制	灘分水位観測所の水位が氾濫注意水位(2.80m)を下回り、巡視の結果、異常が確認されなかったため。		
9月15日	8時40分	解除	松江水位観測所の水位が8時30分現在0.85mまで下がり、今後、水位上昇のおそれが見込まれないため。		

#### 7. 洪水予報発表履歴

洪水が発生するおそれがある場合に、気象庁と国土交通省が共同で雨量や水位の情報を周知しており、この度の出水で斐伊川では、氾濫注意水位を超え、さらに水位上昇のおそれがあったため、**斐伊川氾濫注意情報**を発表しました。

予報番号	種類	発表日	発表時刻	河川名
1	斐伊川氾濫注意情報	9月14日	12時10分	斐伊川
2	斐伊川氾濫注意情報解除	9月14日	17時30分	斐伊川

#### 6. 水防警報発表履歴

洪水や高潮による災害が発生するおそれがある場合に、水防団などに活動の目安となる水位等の情報を提供しました。

河川名	水位観測所名	待機	準備	出動	指示	解除
斐伊川	灘分	9月14日 7時50分	9月14日 9時30分			9月14日 17時30分
宍道湖	松江	9月14日 3時50分				9月15日 8時40分

### 参考



ピーク水位低下量

92 cm

60 cm

**、の水位は推定値です。** 

観測所名

新伊菅(しんいがや)

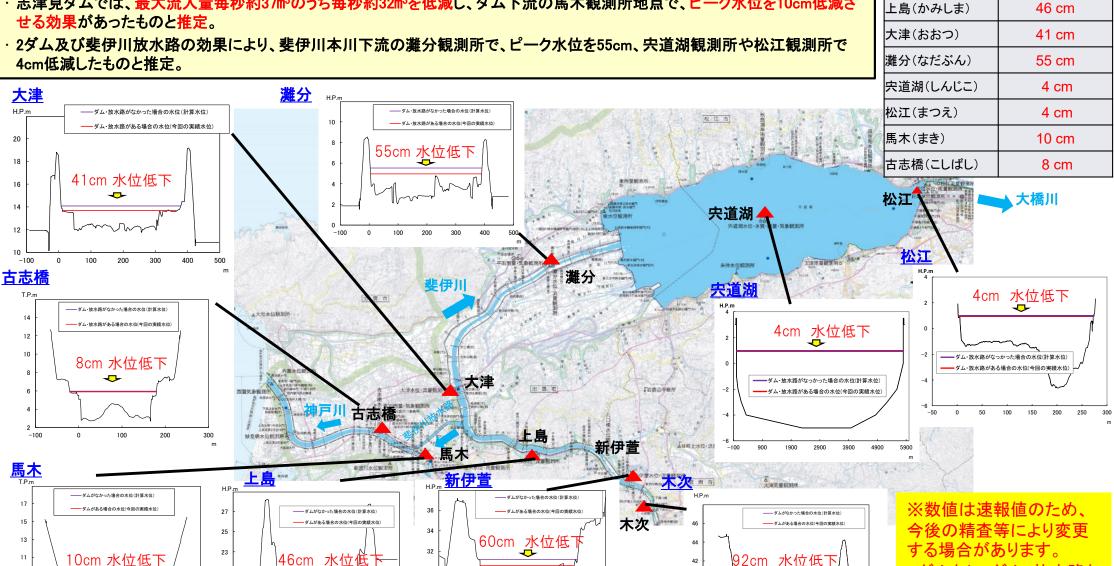
木次(きすき)

# 尾原ダム、志津見ダム及び斐伊川放水路の整備効果

斐伊川放水路では、分流を実施し、最大毎秒約70m3を分流。

21

- 尾原ダムでは、最大流入量毎秒約292m3のうち毎秒約288m3を低減し、ダム下流の木次観測所地点で、ピーク水位を92cm、新伊 萱観測所地点でピーク水位を60cm、上島観測所地点で、ピーク水位を46cm低減させる効果があったものと推定。
- 志津見ダムでは、最大流入量毎秒約37m3のうち毎秒約32m3を低減し、ダム下流の馬木観測所地点で、ピーク水位を10cm低減さ
- 4cm低減したものと推定。



# 斐伊川放水路の整備効果

- ○放水路の供用開始以降、これまで計20回放水路へ分流を実施。(令和7年9月14日時点)
- 〇9月14日からの降雨による出水では、最大約70m³/sを分流し、斐伊川本川下流への洪水流量を低減。合流先の神戸川では、大きな水位上昇もなく、安全に洪水を流下させた。

#### 9月14日からの降雨における斐伊川放水路の運用状況

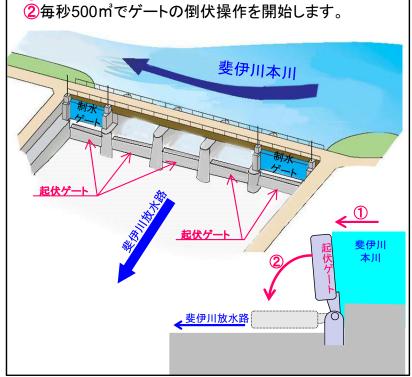
【斐伊川放水路への分流】

9月14日 10時35分 分流堰起伏ゲート倒伏操作開始

9月14日 10時45分頃 分流開始 9月14日 15時30分頃 分流終了

### 斐伊川放水路分流堰のゲート操作について

- ※分流は分流堰地点の流量が
- ①毎秒400㎡程度で斐伊川放水路に越流開始します。

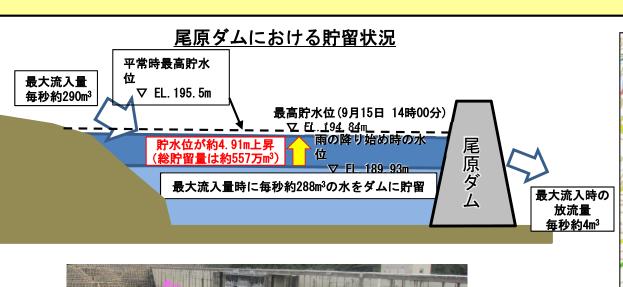




# 尾原ダムの整備効果(令和7年9月14日秋雨前線)

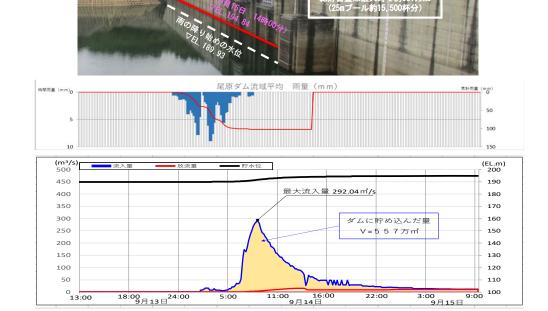
- 〇尾原ダム上流では、降り始めからの流域平均累加雨量102mmを記録しました。
- 〇今回の降雨による尾原ダムへの流入量は<mark>最大毎秒約292m³に達し、この際毎秒約288m³を</mark>尾原ダムに貯留しました。 今回の操作により、尾原ダムに貯留した洪水は<mark>最大約557万m³(25mプール(※)約15,500杯分)です。</mark>
- 〇その結果、尾原ダム下流の木次観測所地点(雲南市木次付近)でピーク水位を92cm低減させる効果があったものと推定。

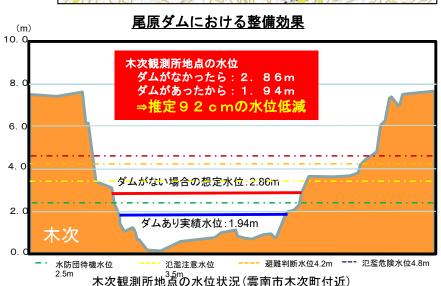
(※) 小学校のプール容量:長25m×幅12m×深1.2m=360m3として換算



取得





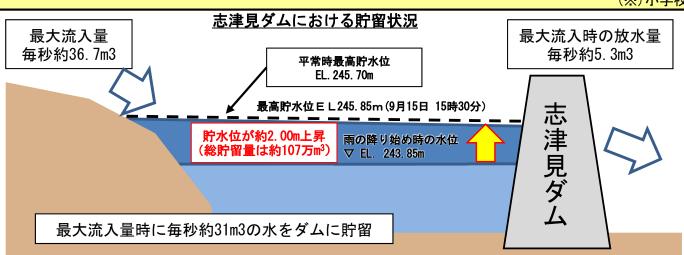


※数値は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

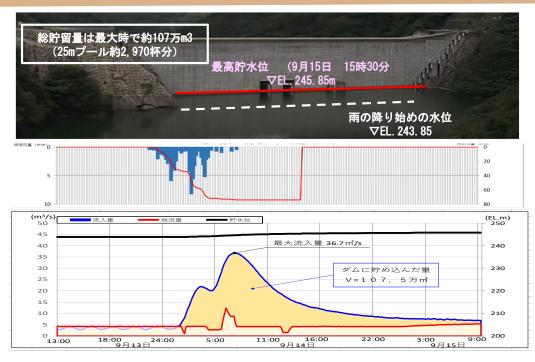
# 志津見ダムの整備効果(令和7年9月14日秋雨前線)

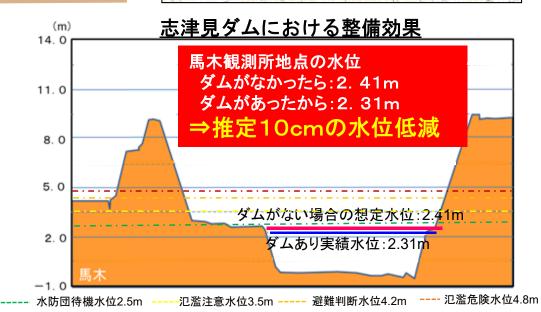
- 〇志津見ダム上流では、流域平均累加雨量73mmを記録しました。
- 〇今回の降雨による志津見ダムへの流入量は<mark>最大毎秒約36.7m3に達し、この際毎秒約31.4m3</mark>を志津見ダムに貯留しました。 今回の出水により、志津見ダムに貯留した洪水は<mark>最大約107万m3</mark>(25mプール(※)の約2,970杯分)です。
- 〇その結果、志津見ダム下流の馬木観測所地点(出雲市馬木付近)で、ピーク水位を10cm低減させる効果があったものと推定。

(※) 小学校のプール容量: 長25m×幅12m×深1.2m=360m3として換算)









馬木観測所地点の水位状況(出雲市馬木付近)

※数値は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。